

《1日目》2026年8月29日(土)

11:10 ～ 開会挨拶

会長：門野 岳史（聖マリアンナ医科大学 皮膚科学）

11:15 ～ 12:15 一般演題 1

座長：久保 亮治（神戸大学大学院医学研究科内科系講座 皮膚科学分野）

宮垣 朝光（聖マリアンナ医科大学 皮膚科学）

《O-01》ジルチアゼム塩酸塩錠により生じたリール黒皮症様の光線過敏症の一例

○^{おかむら}岡村 ^{かりな}香里奈¹⁾，^{たけ}高野 正暉¹⁾，^{なか}中島 喜美子¹⁾，^{よこがわ}横川 真紀²⁾，^{なかい}中井 浩三¹⁾

1) 高知大学 2) 高知市

《O-02》頭部病変を伴わずに顎髭領域に発症した毛孔性扁平苔癬の一例

○^{なかにし}中西 ^{りょう}諒¹⁾，^{なかつ}中嶋 千紗¹⁾，^{しろ}白居 駿也¹⁾，^{まつだ}松田 洋昌²⁾，^{おさ}大塚 篤司¹⁾

1) 近畿大学 2) 松田皮膚科クリニック

《O-03》頭皮の Blaschko 線に沿う渦巻き状の脱毛斑を呈した色素失調症の1例

○^{いわさき}岩崎 ^{たつろう}達朗^{1) 2)}，^{きの}木下 美咲¹⁾，^い伊田 泰一郎³⁾，^お大山 学¹⁾

1) 杏林大学医学部皮膚科学教室 2) 慶應義塾大学医学部皮膚科学教室

3) 株式会社 アドバンテスト

《O-04》Nevus spilus-type congenital melanocytic nevus における speckled pattern 形成機序の検討

○^{うえだ}上田 ^{かな}佳奈¹⁾，^ぎ吉岡 愛育¹⁾，^{ふじ}藤田 春美²⁾，^あ青木 里美²⁾，^す鈴木 寿人^{3) 4)}，^い伊東 可寛²⁾，^は原 健祐⁵⁾，^は花房 宏昭⁶⁾，^か河合 智子⁷⁾，^あ天谷雅行²⁾，^な中林 一彦⁷⁾，^く久保 亮治^{1) 2)}

1) 神戸大学医学部皮膚科 2) 慶應義塾大学医学部皮膚科 3) 慶應義塾大学医学部臨床遺伝学センター

4) 筑波大学人間系 5) 慶應義塾大学医学部病理診断科 6) 神戸大学医学部小児科

7) 国立成育医療研究センター周産期病態研究部

《O-05》*KRAS* 接合後バリエーションによる扁平母斑と脊柱管腫瘍の合併が考えられた 1 例

○小川 夕貴¹⁾, 齋藤 苑子¹⁾, 青木 里美¹⁾, 中山 ロバート²⁾, 沼澤 佑子³⁾, 花房 宏昭⁴⁾, 伊東 可寛¹⁾, 小崎 健次郎⁵⁾, 久保 亮治^{1) 6)}

1) 慶應義塾大学 医学部 皮膚科 2) 慶應義塾大学 医学部 整形外科

3) 慶應義塾大学 医学部 小児科 4) 神戸大学大学院 医学研究科 内科系講座 小児科学分野

5) 慶應義塾大学 医学部 臨床遺伝学センター

6) 神戸大学大学院 医学研究科 内科系講座 皮膚科学分野

《O-06》悪性リンパ腫との鑑別を要した *angiolymphoid hyperplasia with eosinophilia* の一例

○小澤 享弘¹⁾, 桃原 真理子¹⁾, 森 章一郎¹⁾, 武市 拓也¹⁾, 秋山 真志^{1) 2)}

1) 名古屋大学 2) 新百合ヶ丘総合病院

12:30 ~ 13:20 ランチョンセミナー 1 共催：アッヴィ合同会社

On-treatment remission を見据えた乾癬治療とリサンキズマブの位置づけ

座長：原田 和俊（東京医科大学 皮膚科学分野）

渡部 秀憲（聖マリアンナ医科大学 皮膚科学）

13:30 ~ 14:20 一般演題 2

座長：鶴田 大輔（大阪公立大学大学院医学研究科 皮膚病態学）

古賀 浩嗣（久留米大学医学部 皮膚科学教室）

《O-07》電子顕微鏡的検索にて診断に至った顔面帯状疱疹の 1 例

○岡田 英之^{1) 2)}, 福地 健祐^{1) 2)}, 島内 隆寿¹⁾, 本田 哲也¹⁾, 橘 充弘³⁾

1) 浜松医科大学 皮膚科学講座 2) 島田市立総合医療センター 皮膚科

3) 島田市立総合医療センター 病理診断科

《O-08》HSV 感染を合併した高齢発症 Hailey-Hailey 病の 1 例

○野田 美帆¹⁾, 石井 文人¹⁾, 堤 真宏¹⁾, 山城 千晶¹⁾, Teye Kwesi¹⁾, 濱田 尚宏¹⁾, 加来 洋¹⁾, 古賀 浩嗣¹⁾

1) 久留米大学

《O-09》1M 食塩水剥離皮膚を基質とした蛍光抗体間接法が診断に有用であった水疱性類天疱瘡の1例

○皆川 智子^{1) 2)}, 齊藤 絵里奈³⁾, 橋本 隆⁴⁾, 石井 文人⁵⁾, 古賀 浩嗣⁵⁾, 澤村 大輔¹⁾, 赤坂 英二郎¹⁾

1) 弘前大学大学院医学研究科 皮膚科学講座 2) 弘前大学医学部附属病院 検査部

3) 弘前大学大学院医学研究科 神経解剖・細胞組織学講座 4) 大阪公立大学 皮膚病態学(皮膚科)

5) 久留米大学 皮膚科

《O-10》抗 p200 抗体および抗 VII 型コラーゲン抗体陽性を示した類天疱瘡の1例

○野村 千晴¹⁾, 秋野 幸¹⁾, 岡野 達郎¹⁾, 宮垣 朝光¹⁾, 門野 岳史¹⁾, 古賀 浩嗣²⁾, 石井 文人²⁾

1) 聖マリアンナ医科大学 2) 久留米大学

《O-11》栄養障害型表皮水疱症類似の臨床症状を呈した接合部型表皮水疱症の一例

○濱中 美希^{1) 2)}, 吉田 憲司²⁾, 古屋 佳織²⁾, 栗田 昂幸²⁾, 種瀬 啓士²⁾, 石河 晃²⁾

1) 東邦大学医療センター大橋病院皮膚科 2) 東邦大学医学部皮膚科学講座(大森)

《O-12》真皮内病変を伴う脂肪腫の統計学的検討

岡村 賢¹⁾, 高石 李紅¹⁾, 齊藤 亨¹⁾, 種村篤¹⁾

1) 山形大学

14:35 ~ 15:25 スイーツセミナー 共催：日本イーライリリー株式会社

オルミエント内服による重症円形脱毛症治療の最新トピックス
ー長期成績・安全性・患者選択についてー

座長：栗野 嘉弘(帝京大学医学部附属溝口病院 皮膚科)

演者：大山 学(杏林大学医学部 皮膚科学教室)

15:35 ～ 16:25 一般演題 3

座長：江川 形平（鹿児島大学医学部 皮膚科学教室）

渡部 秀憲（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 皮膚科）

《O-13》Hydroacanthoma simplex とクローン型脂漏性角化症の形態類似性

○^{えがわ ぎょうへい}江川 形平¹⁾

1) 鹿児島大学

《O-14》爪甲陥凹を生じた Superficial Acral Fibromyxoma の 1 例

○^{えびはら つばき}海老原 椿¹⁾, 吉田 憲司¹⁾, 栗田 昂幸¹⁾, 藤岡 杏樹¹⁾, 種瀬 啓士¹⁾, 石河 晃¹⁾

1) 東邦大学

《O-15》体表エコーが有用であった hidradenoma の 3 例

○^{つかざき ゆきの}塚崎 雪乃¹⁾, 平田 央¹⁾, 鶴田 大輔¹⁾

1) 大阪公立大学

《O-16》多房性グロムス腫瘍の 1 例

栗野 嘉弘¹⁾, ○^{つかだ はるか}塚田 遼¹⁾

1) 東京大学

《O-17》エクリン汗孔癌におけるダーモスコピー所見の解析：自験例 11 例および既報症例との比較検討

○^{みやもと こうだい}宮本 航大¹⁾, 柳 輝希^{1) 2)}, 氏家 英之¹⁾

1) 北海道大学皮膚科 2) 琉球大学皮膚科

16:40 ～ 17:30 イブニングセミナー 共催：サノフィ株式会社

2 型炎症が角層バリア機能に及ぼす影響：

BALISTAD 試験から見るデュピクセントの皮膚バリア機能への影響

座長：門野 岳史 先生（聖マリアンナ医科大学 皮膚科学）

演者：乃村 俊史 先生（筑波大学医学医療系 皮膚科）

《2日目》2026年8月30日(日)

9:45 ～ 10:35 モーニングセミナー 共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
ポストバイオ時代を迎える乾癬治療とデュークラバシチニブ Update

座長：本田 哲也（浜松医科大学 皮膚科学講座）

演者：渡邊 友也（横浜市立大学大学院医学研究科 環境免疫病態皮膚科学）

10:45 ～ 11:45 特別講演

Acral melanoma を見分けるためのダーモスコピー

座長：門野 岳史 先生（聖マリアンナ医科大学 皮膚科学）

演者：外川 八英 先生（千葉大学附属病院 皮膚科）

11:50 ～ 12:15 総会・名誉会員表彰・次期会長挨拶

12:30 ～ 13:20 ランチョンセミナー 2 共催：レオ ファーマ株式会社

アトピー性皮膚炎で IL-13 を抑制する意義

座長：宮垣 朝光 先生（聖マリアンナ医科大学 皮膚科学）

演者：氏家 英之 先生（北海道大学大学院医学研究院 皮膚科学教室）

13:30 ～ 14:20 一般演題 4

座長：杉浦 一充（藤田医科大学医学部 皮膚科学）

門野 岳史（聖マリアンナ医科大学 皮膚科学）

《O-18》*SUFU* 病的バリエントを有する母斑性基底細胞癌症候群の基底細胞癌病変において *SUFU* のセカンドヒットとなる体細胞変異を同定した1例

○前川 ^{まえかわ} 順子 ^{じゅんこ}¹⁾，野田 達宏^{1) 2)}，武市 拓也¹⁾，小泉 遼^{1) 3)}，棚橋 華奈¹⁾，
室 慶直^{1) 4)}，秋山 真志^{1) 5)}

1) 名古屋大学 2) 協立総合病院 3) トヨタ記念病院 4) 藤田医科大学 5) 新百合ヶ丘総合病院

《O-19》頬に生じた low-grade myofibroblastic sarcoma の 1 例

○有馬 豪¹⁾, 山田 愛香¹⁾, 杉浦 一充¹⁾

1) 藤田医科大学

《O-20》ダーモスコピーで基底細胞癌を示唆する所見を呈した甲状腺癌皮膚転移の 1 例

○丸岩 裕磨¹⁾, 前 賢一郎¹⁾, 早川 数馬¹⁾, 原田 和俊¹⁾

1) 東京医科大学

《O-21》足底の皮膚に生じた NTRK-rearranged spindle cell neoplasm の 1 例

○松本 雄太¹⁾, 岩澤 億斗¹⁾, 盛田 紘有¹⁾, 尾松 淳¹⁾, 宮川 卓也¹⁾, 日向宗利²⁾, 田中麻理子²⁾, 後藤 啓介³⁾, 柴田 彩¹⁾

1) 東京大学 皮膚科 2) 東京大学大学院医学系研究科人体病理学・病理診断学

3) 兵庫県立がんセンター 病理診断科

14:20 ～ 閉会挨拶

会長：門野 岳史（聖マリアンナ医科大学皮膚科学）